

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	環境保全・安全管理	
科目基礎情報					
開設学科	一級自動車整備科	コース名	なし	開設期	後期
対象年次	3 年次	科目区分	必修	時間数	68時間
単位数	4 単位	授業形態	講義		
教科書/教材	適時レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料などは、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	山本昌孝		実務経験の有無・職種	有・一級自動車整備士	
学習目的					
「自動車整備における環境保全・安全管理とは何か」という問いに対し、自動車が環境に大きくかかわっていることをしっかりと理解をし、どのようにすれば環境を破壊することなく、自動車を使用することが出来るか判断出来るようにする。しっかりとした知識を得ることで、環境を汚染することなく、安全にかつ、災害を起こすことなく、整備作業が出来るようになることを目的とする。					
到達目標					
自動車業界で働くうえで一番重要な環境を守る・災害を防止する方法を知り、応用実習において実践出来る。この科目が一級自動車整備士資格取得に よるための一般常識であることを意識し、自宅学習などで知識を固定させることが出来るようになることを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	環境保全・安全管理の教科書をもとに、適時映像教材や補助教材などを使用し、学生の理解度を小テストなどで確認しながら進める。また、応用実習との科目連携も考慮し、環境保全や安全管理など基本的な知識を定着させるために事前学習や復習を推奨する。				
注意点	学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。教員の指示に従い受講すること。不明な点は教員に確認し、理解を深める努力をすること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は補習が完了するまで評価を行わない。また授業開始後20分以降の遅刻は2時間の欠席となる。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験	80%	試験を総合的に評価する		
	小テスト	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
授業計画（1 回～15回）※授業内容や順番は変更する可能性がある					
回	授業内容		各回の到達目標		
1 回	環境保全の現況・必要性		環境保全の現況と必要性について理解する		
2 回	資源の有効利用		資源の有効利用の方法について理解する		
3 回	産業廃棄物処理の影響と対応		産業廃棄物処理の影響と対応の仕方について理解する		
4 回	産業廃棄物処理の影響と対応		産業廃棄物処理の影響と対応の仕方について理解する		
5 回	産業廃棄物処理の影響と対応		産業廃棄物処理の影響と対応の仕方について理解する		
6 回	フロン回収、破壊		フロンの回収方法と破壊について理解する		
7 回	PRTR法		PRTR法について理解する		
8 回	固定施設における環境保全		固定施設における環境保全について理解する		
9 回	固定施設における環境保全		固定施設における環境保全について理解する		
1 0 回	安全管理の概要・労働災害の発生状況		安全管理の概要と労働災害の発生状況について理解する		
1 1 回	災害発生の仕組み		災害が発生する仕組みについて理解する		
1 2 回	災害原因と防止対策		災害の原因と防止対策について理解する		
1 3 回	災害防止		災害の防止策について理解する		
1 4 回	救急処置・安全の確保		救急の処置方法と安全の確保について理解する		
1 5 回	労働と健康・労働衛生管理		労働と健康と労働衛生管理について理解する		

授業計画（16回～17回）

[illegible]